

新駅について

1. 概要

JR新駅の検討については、「JR新駅構想研究会」に有識者部会、市民代表部会を設け、これまで検討を進めてきた「明石駅～西明石駅間」に加えて「大久保駅～魚住駅間」についても、必要性や実現性、課題について検討いただき、意見を取りまとめた上で、一定の方向付けを行う予定としております。

2. 有識者部会

<第1回>

○日時：平成22年9月24日（金）15:00～17:00

○出席者：有識者委員5名、オブザーバー（県・市）8名

○概要：**明石駅～西明石駅間について**

- ・中活計画に影響するので、中心市街地との関係に十分留意すべきである。
- ・中心市街地を支援するようなタイプの駅、既存拠点の混雑緩和という狙いも併せ持ったタイプの駅も可能かもしれない。

大久保駅～魚住駅間について

- ・まだ機は全然熟していない。

<第2回（書面会議）>

○日時：平成22年12月27日（月）

○概要：**第1回市民代表部会の意見について**

研究会のスケジュールについて

- ・東と西の新駅は、検討の熟度や周辺状況が異なることから、分けて考えるべきだと思う。
- ・西の新駅の地元説明については、具体的な検討資料を持っていない中で、入り方が難しいのではないか。
- ・地元といっても、事業者、商業者、住民など様々な方がおられ、それぞれと十分意見交換を行っていくべきだと思う。ただ、年度末までの期間で十分な調整を行うことは難しいと思う。

3. 市民代表部会

○日時：平成22年11月17日（水）13:00～15:20

○出席者：市民代表委員16名、オブザーバー（市）4名

○概要：**明石駅～西明石駅間について**

- ・必要な駅と考えているならば、直近地元の意見を聞きながら進めるべき。
- ・地元とコミュニケーションを図りながら進めてほしい。

大久保駅～魚住駅間について

- ・地元（金ケ崎）は協力的であるし、要望書も提出している。長期的な対応を。
- ・農業をしている立場では、土地の税の問題など、色々な課題がある。市はどのようなまちづくりを考えているのか分からないので、もろ手を挙げて賛成できない。
- ・明石市は財政的に豊かでないと思うので、そのような中で新駅に投資すべきかどうか判断すべきではないか。

4. 意見交換に向けた調整状況

- 平成 23 年 1 月 17 日：王子小学校区連合自治会総務会で、大道町、硯町 1 丁目自治会長と意見交換会について調整を進めていくこととの了解を得る。
その後、両自治会長と調整した結果、「地元意見交換に際しては、十分に方針検討した上で行うべきであり、意見交換会は統一地方選挙後にスタートした方が良い」となった。
- 平成 23 年 2 月 10 日：市民代表部会長に西側の進め方について相談した結果、「部会では、地元から慎重な意見も出た。金ヶ崎の自治会長や地元役員とも相談した上で、今後の方針を検討したいので、半年とか 1 年で結論を出そうとせず、じっくり進めていった方が良い」となった。

5. 今後の進め方

今年度、研究会の開催や地元との意見交換などを重ね、市として一定の方向性についてお示し出来るよう進めてきましたが、意見交換会に向けた地元調整の結果、来年度も引き続き地元とコミュニケーションを図りながら進めてまいりたいと考えております。